令和８年度　結婚新生活支援事業に関するアンケート

この度は、ご結婚おめでとうございます。今回申請いただいた結婚新生活支援事業（少子化対策事業）について、
よりよい事業とするため、お手数ですがアンケートにご協力ください。※原則当てはまるものを １つ 選んでください。

記入日	令和　　年　　月　　日										
世帯情報	夫の年代	☐	10代	☐	20～24歳	☐	25～29歳	☐	30～34歳	☐	35～39歳
	妻の年代	☐	10代	☐	20～24歳	☐	25～29歳	☐	30～34歳	☐	35～39歳

1．本事業をどのタイミングで知りましたか。			
☐	結婚届出の前	☐	結婚届出時以降
2.　本事業をどのようにして知りましたか。【複数回答可】			
☐	自治体の広報・ホームページ・ＳＮＳ	☐	新聞・テレビ・インターネット記事
☐	不動産事業者の案内	☐	家族・友人・職場の人からの案内
☐	その他（　　）		
3．　おふたりの出会いの場所はどこですか。			
☐	知人・友人からの紹介	☐	職場・アルバイト・学校
☐	マッチングアプリ	☐	ＳＮＳ
☐	習い事・趣味のサークル	☐	合コン・婚活パーティー
☐	その他（　　）		
4．　本事業は、結婚へのきっかけの1つになったと思いますか。			
☐	とてもそう思う	☐	ある程度そう思う
☐	あまりそう思わない	☐	全くそう思わない
5．国や市区町村の周知は十分であると思いますか。			
☐	思う	☐	思わない
6．結婚にあたって経済的不安がありましたか。			
☐	とてもあった	☐	ある程度あった
☐	あまりなかった	☐	全くなかった
7．あなたにとって、結婚に伴う経済的不安があるとすれば何を思い浮かべますか。【複数回答可】			
☐	特になし	☐	結婚式費用
☐	新婚旅行	☐	婚約・結婚指輪の購入
☐	住居費	☐	引越費用
☐	家具や生活雑貨の購入	☐	その他（　　）
8．本事業は、あなたの結婚新生活に伴う経済的不安の軽減に役立ったと思いますか。			
☐	とても役立った	☐	ある程度役立った
☐	あまり役立たなかった	☐	全く役立たなかった
8-2．（8において、「とても役立った」又は「ある程度役立った」と回答した方のみ回答ください） 経済的不安が軽減された結果として、結婚する時期が早まりましたか？			
☐	早まった	☐	早まっていない
9．結婚に伴う新しい住居の取得または賃貸、リフォームにかかる費用や引越し作業に、親族や勤務先からの支援はありましたか。（金銭的支援のほか、お手伝いも含む）			
☐	あった	☐	なかった
10．将来こどもを生み育てることを希望しますか。希望する場合は理想のこどもの人数を（　）内にお書きください。			
☐	希望する　（　　）人	☐	希望しない
☐	わからない		
11．（10で希望すると回答した方）理想のこどもの人数を生み育てるにあたり不安に感じることはありますか。【複数回答可】 （10で希望しない・わからないと回答した方）その理由として何を思い浮かべますか。【複数回答可】			
☐	お金がかかりすぎる	☐	住居の問題
☐	仕事への影響	☐	夫婦両方またはどちらかが望んでいない
☐	夫婦の時間がとれない	☐	出産や育児に係る心理的・肉体的負担
☐	子育て環境が整っていない　具体的には（　　）		
☐	特になし	☐	その他（　　）
12．あなたは本事業により、自分たちの結婚が地域に応援されていると感じますか。			
☐	感じる	☐	感じない
☐	どちらでもない		

その他、ご意見ご要望ご感想などお聞かせください

ご協力ありがとうございました。